

富谷市子どもにやさしいまちづくり事業評価 ～子ども向け版～

富谷市はユニセフの「子どもにやさしいまち」を
日本で初めて実践するまちとなりました！



ユニセフは「子どもにやさしいまちづくり事業（CFCI）」を推進しています。

2021年3月現在で，開発途上国，先進国合わせて58カ国の5,676の自治体やコミュニティで，子どもにやさしいまちづくり事業は展開されています。

日本では全国5か所の自治体が日本でも実践できるかどうかの検証を2018年から2年間続けてきました。



ユニセフの「子どもにやさしいまち」は主にこんなまち

友だちと会い、
遊べる

質の高い教育が受け
られる

安全な水や施設を
使える

望むまちの在り方
に意見を言える

暴力や虐待から
守られる

日本では、まだまだ少ないんだね～

富谷市は「子どもにやさしいまちづくり」を実践する全国5か所のまちの1つになったピヨ！



「子どもにやさしいまち」って、どんなまち??

思ったことが
かなうまち...

通学路が安全で
きれいなまち...

大人が優しいまち...

困った時に助けて
くれるまち...

遊ぶところがたくさん
あるまち...



日本ユニセフ協会では、「子どもの権利条約」に書かれた子どもの権利を満たすために、積極的に取り組むまちのことを「子どもにやさしいまち」というピヨ



権利とは、みんなが持っているもので、社会のルールの中で自由に意見を言うことができたり、子どもにとって良いことが守られることだよ。



本当に「子どもにやさしいまちづくり」ができているか、市役所の中の1つ1つの課で話し合い、評価をしたよ。
市役所には子どもとの関わりが多い課、少ない課、いろんな課があるけど、全部の課でそれぞれ話し合い、評価をしたんだ～

そして「子どもにやさしいまちづくり推進庁内連携会議」で全部の課から出た評価や反省を、総合的にまとめたピヨ
評価は「10項目」でチェックしたピヨ



10項目はコレ！

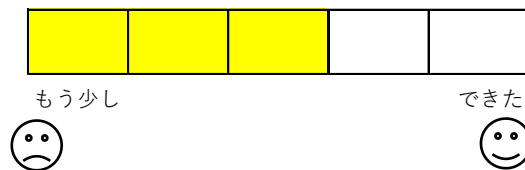
- | | |
|---------------------------|---|
| ①子どもの参画 | ⑥子どもに関する予算 |
| ②子どもにやさしい条例や規則 | ⑦モニタリングチェック |
| ③子どもにやさしいまちづくり
の戦略チェック | ⑧子どもの人権の広報活動 |
| ④子どもの視点を優先して考える
しくみ | ⑨独立した支援組織 |
| ⑤子どもへの影響とその評価 | ⑩子どもにやさしいまちづくり
宣言5つの柱
(富谷市のオリジナル) |



次からは、富谷市が行った
評価（自己評価）がどう
だったのかを紹介します！

①子どもの参画（市役所の仕事や手続きに，子どもの意見をすすんで取り入れていますか？）

令和2年度の評価



市では，子どもの意見を取り入れたり，赤ちゃんや小さなこどもの目線で見えるように努力しています。
市役所の手続きについては，子どもに意見を聞く機会を増やしていく必要があります。

難しい漢字…
ふりがながあるといい
なあ

これはどういう
意味なんだろう？？

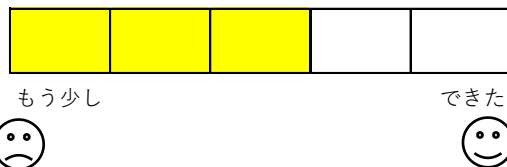


子どもにもわかりやすい書類や手続きの方法
は誰にでもわかりやすいピヨね。

★これからの目標 市全体に子どもの意見を大切にしていくことを広めていきます。
たくさん子どもたちの意見を聞き，市役所の仕事に生かす方法について
考えていきます。

②子どもにやさしい条例や規則（全ての子どもの人権を守る規則（約束）がありますか？）

令和2年度の評価



市の約束を見直すときには、子どもから大人までの意見を取り入れています。子どもが自分の権利を守られなかったときに市役所に相談する方法については今後考えていく必要があります。



わたしたちの権利にはどんなものがあるの??

子どもの権利条約に定める権利には、大きく分けると4つのものがあります。



生きる権利



育つ権利



守られる権利



参加する権利

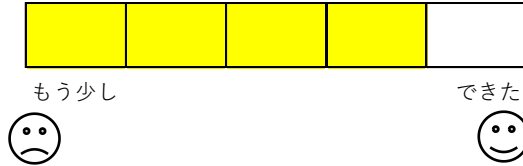
ユニセフHP「子どもと先生の広場」より

★これからの目標

市の約束等を決めるときには、子どもや子どもに関係する人の意見を聞く機会を持ちます。また、子どもから、助けを求める相談の方法についても考えていきます。

③子どもにやさしいまちづくりの戦略チェック（「子どもにやさしいまちづくり」をするための方法が書かれた決まりや計画はありますか？）

令和2年度の評価



市の一番基本になる総合計画に「子どもにやさしいまちづくり」のためにしていくことを入れました。障がいを持つ子や、社会のサポートが必要な子どもたちのために市がやっていくことについても、今後取り入れていく必要があります。



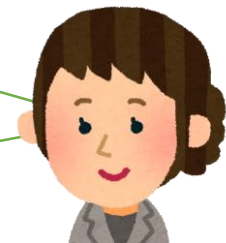
総合計画っていうのは、どのようにまちづくりをしていくかの計画をまとめてあるもののピヨ。子育てのことからお年寄りの支援、環境に関すること…富谷のいろんな分野のことが書かれているピヨ

★これからの目標 市全体に子どもの立場（目線で）考えることを広めていきます。たくさんの子どもたちの意見を聞き、市役所の仕事に活かしていく方法も考えていきます。社会のサポートが必要な子どもに対しては、新たな相談窓口や今後の計画に取り入れていくことを検討します。



どうやったら私たちの意見が届くのかなあ

市では、わくわくこどもミーティングをやっています。ぜひ興味を持って見てください。



④子どもの視点を優先して考える仕組み（市として子どもの視点を優先して考えるしくみを作っていますか？）

令和2年度の評価



もう少し

できた



わくわく子どもミーティングって、どんなことを話しているの??

「子どもにやさしいまちづくり」をすすめるために、子どもにやさしいまちづくり推進^{すいしん}庁内連携会議をしました。この会議では、子どもにやさしいまちづくりをするために、現在の仕事を振り返り、話し合っています。

そして、毎年「とみやわくわく子どもミーティング」で市内小学生と市長が意見の交換をしています。

過去にはこんな意見が出ました

学校の近くの交差点で横断歩道を渡る時、歩行者に気づかず右折・左折をする車がいっぱい危ないです！



公園のあずま屋に何年も落書きがあって、いやな気持ちになります・・・



警察にパトロールを依頼しました。交差点については、県の道路のため県と協議して、通る車に注意してもらう対策を検討します。



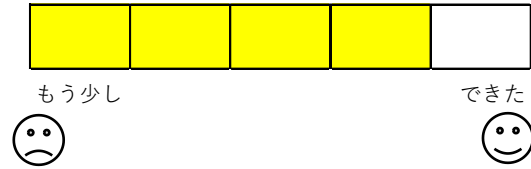
あずま屋の落書きは消しました。なかなか気が付かないことも多いので、気づいたときに市はお知らせください。

★これからの目標 毎年、推進庁内連携会議を開いて、市役所全体で協力しながら「子どもにやさしいまちづくり」を目指していきます。

えいきょう

⑤子どもへの影響とその評価（子どもに関わる法律や仕事について、始めから終わりまで、子どもにどのように影響するかを評価していますか？）

令和2年度の評価



子どもにどのような影響があるかの評価や、子どもたちの声が考りよされる手続き、外部からの評価を実施することはできています。

ただし、評価する人の中に子ども自身が含まれていないことが多いため、子どもが参加できる機会をつくっていくことが必要です。

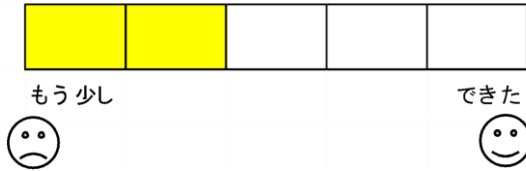
★これからの目標 「子どもにやさしいまちづくり」を市民の皆さんと一緒に理解し合い、評価するときには、子どもたちの参加や様々な家庭で育つ子どものことも考えて、評価をしていきます。



社会の中でいろんなサポートが必要な子どもにもしっかり寄り添って、現在の市役所の仕事や様々な制度を評価していかなきゃね

⑥子どもに関する予算（子どもに関する予算を分かりやすく伝えていますか？）

令和2年度の評価



よさんって
なあに？



毎年、まちづくりの
ために、どれくらい
のお金が必要かを計
画したものだよ

子どもに関する予算はあり、見直しはされています。
子どもに関する予算の使い方やお金の動きをまとめて、分析したり、評価することが今後必要です。

ちなみに、身近な所では…

- 学校で使っている教科書や学校にある教材や道具
 - 公園の遊具や管理するためのお金
 - 病院を受診した時の料金の一部 など
- 他にもどんなものがあるか考えてみるピヨ！



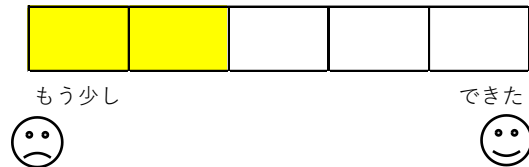
こういった予算には市民の皆さんが支払っている
住民税等が含まれて成り立っているのよね



★これからの目標 予算の使い方について、学校等で子どもたちに説明をする授業ができるように準備をすすめていきたいと思います。
広報等で子どもにもわかりやすいような、まちづくりに必要なお金の動きや仕組みを紹介していきます。

⑦モニタリングチェック（子どもたちに関する情報の観察や確認をしていますか？）

令和2年度の評価



子どもに関わる課では、色々な情報を集めたり、子どもに関する報告書等を取りまとめられています。今後は、市役所の事業や仕事に、集めた情報を活かしていく必要があります。

★これからの目標： 市役所全部の課において、それぞれの仕事や事業をする際には、子どもに関する報告書等を参考にしたり、子どもの視点や子どもからの評価等を取り入れることができないかを考えていきます。

富谷市にはこれくらいの子
もがいるのか…ふむふむ。

この地区には子どもが多いから
もっと遊び場が必要かな～

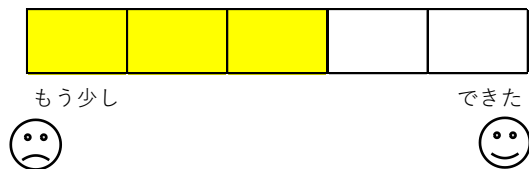


このデータは市民の皆さん
にも知ってもらいたいな

去年と比べてこんな変化
があったんだあ…

⑧子どもの人権に関する広報活動（子どもから大人まで、子どもの人権について理解してもらう働きかけをしていますか？）

令和2年度の評価



人権ようご委員さんって
どんな仕事をするの？

へえ～
そうなんだ～！



人権ようご委員さんと連携したり，学校の授業の中で「人権」について学習をしています。
学校の先生向けにも人権についての研修をしていますが、その他の市役所で働く人が学ぶ機会は少ないため増やしていく必要があります。

地域の皆さんから人権に関する相談を受けて、問題解決のお手伝いをしたり地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような取り組みをしているの。

例えばいじめや^{ぎゃくたい}虐待，家族の暴力等の相談にのることができるのよ。



★これからの目標 子どもの人権について，多くの人が理解するために，研修会や意見の交換の場を持つようにして，子どもの人権への理解を深めていけるように考えていきます。

⑨独立した支援組織（子どもの権利を実現するために子どもの活動団体の設置を応援していますか？）

令和2年度の評価



もう少し

できた



子どもへの支援を行う団体とは連携ができており、市が応援している団体の活動は活発に行われています。

子どもへの支援を行う団体については、NPOの他、子どもが主体的に活躍できる団体や、子どもの意見を言える集まりも含まれています



★これからの目標 それぞれの課において、子どもの人権を支える企業や団体と協力していき
子どもオンブズマンについては、すでに取り組んでいる市町村の情報を集め
ながら市役所での取り組みについて考えていきます。

⑩子どもにやさしいまちづくり宣言5つの柱（子どもにやさしいまちづくり宣言の5つの柱の取り組みはできていますか？）※富谷市オリジナル

令和2年度の評価



もう少し

できた



市全体としてこの5つの内容を意識しながら、全ての子どものために、色々な仕事や取り組みを積極的におこなっています。



富谷市の5つの柱はこれだよ！

子どもが大切に育てられ
健やかに成長できるまち

子どもが安心安全に
暮らすことができるまち

子どもが友だちと交流し、
楽しく遊び学べるまち

子どもが地域社会の絆の中で役
割を持ち、生き活きと
参加できるまち

子どもの意見を聴き、
まちづくりに活かすまち

★これからの目標 これからもこの5つの柱を大切にして、市役所の中だけではなく、市全体に「子どもにやさしいまちづくり」が広まっていくように取り組んでいきます。

1から10の項目の評価を平均すると・・・

5点満点中



3.4 点 となりました！



市が子どものために、
こんなにいろんなことを
考えているなんて知らなかった～！



子どもの意見って大事なんだ！
ぼくたちの意見がもっともっと届く
といいな！

これからも「子どもにやさしいま
ちづくり」が子どもから大人まで
市全体に広まっていくように、
がんばるピヨ！



ぼくももっとまちづくりについて
勉強してみよう！

自分たちの意見や力が
生かされる富谷市で
ずっと暮らしていきたいなあ



今回の評価で出た反省点や
これからの目標が良い方向に
進むように富谷市全体で
考えていけるといいなあ



最後まで読んでいただき ありがとうございました



この「富谷市子どもにやさしいまちづくり事業 令和2年度評価～子ども向け版～」は
子どもにやさしいまちづくり事業推進庁内連携会議事務局にて作成しました。

この冊子へのご意見やご感想は

保健福祉部 子育て支援課
とみや子育て支援センター

（富谷坂松田30番地
（明石台7-2-1

☎022-358-0516）
☎022-343-5528）

までお寄せください。